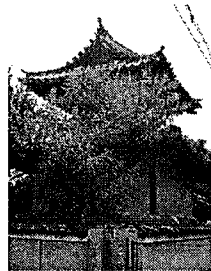


住環境整備エリア

基本的考え方 地域が持つ歴史、文化、水・緑などの自然や都市景観などの資源を活かして、市民・企業等と協働して魅力ある居住地づくりやコミュニティの再生や防災性の向上をめざします。

■地域の持つ個性を活かした、住んでみたいと思う良好な住宅地の形成

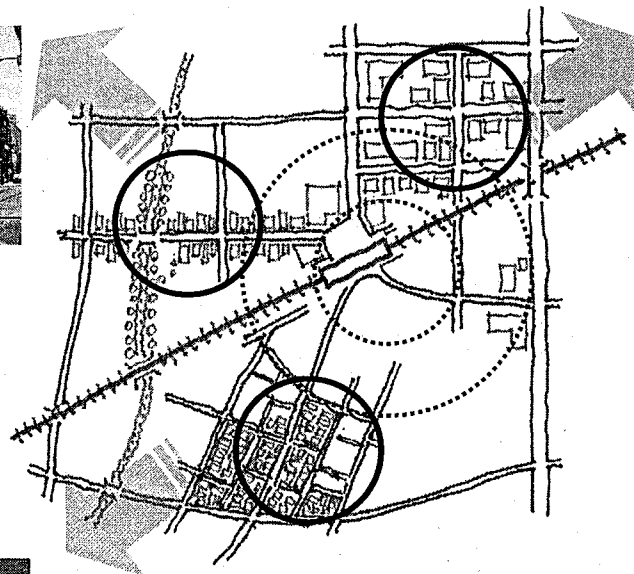
- ・町家などのまちなみ、商店街、自然環境といった地域資源を活かして住民等の方々が行う自主的なまちづくり活動を支援
- ・都市景観資源の発掘



田辺のまちなみ



平野郷のまちなみ



■地域の産業を活かした大阪らしいまちの再生とコミュニティづくり

- ・地域の活力を支える事業所・職住近接するライフスタイルの特性を活かした住工等が共存する大阪らしいまちづくり

【コミュニケーションを深め
市民と事業所との相互理解を促進】

- ・市民のものづくり企業訪問
- ・事業所に対して地域特性に応じたアドバイスを区役所を通じて実施

等

【市民と事業所の共助の仕組みづくり】

- ・地域の事業所と防災・防犯に関する地域協定締結への取り組み

等

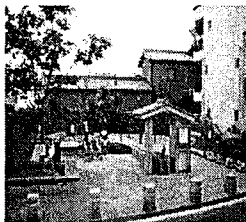
【商店街との連携による地域のにぎわいづくり】

- ・地域に密着した活動を模索する商店街と地域課題の解決やにぎわいづくりに取り組む住民等の連携、協働による相乗効果

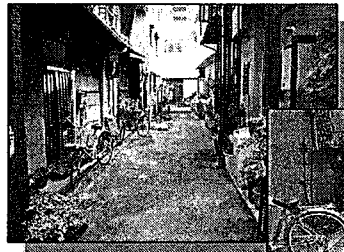
等

■老朽住宅密集市街地における防災性や住環境の向上

- ・まちかど広場や防災コミュニティ道路を市民協働で整備



まちかど広場



狭あい道路 整備前



狭あい道路 整備後



市民のものづくり企業訪問



「モノづくりフェスタ in東成・生野2007」の様子

・協働型まちづくりへの気運の醸成